

# 東松山市の子供たちの「強み」と「弱み」



## 小学生 強み

### 図表の読み取り・活用能力に長けている。

#### ①文章を読み、図を活用した意図を考えることができる。

##### 【小 国語2(2)】

→ 引用したり、図表やグラフなどを用いたりして、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫すること

【正答率】 東松山市 85.3% 全国 81.8%

◎棒グラフから、項目間の関係を読み取ることができる。

【ちらし】

手ぬぐいには、いろいろなよきがあります。そのよきとは、どのようなものでしょう。

**よき1 ちぎる**

さまざまなよきがあり、さまざまなよきを選ぶことができます。ちぎるに用いた材料や作り方をよきとすることができます。

**ちぎるに用いた材料や作り方をよきとすることができます。**

手ぬぐいには、植物や風景をよきとすることもできます。相手のよきに合わせて手ぬぐいを選ぶことができます。

**しめやかなものに合わせたよき**

スポーツや音楽などに合わせたよきの手ぬぐいがあります。相手のよきに合わせて手ぬぐいを選ぶことができます。よきとすることができます。

**よき2 使い方**

手ぬぐいをふくだけでなく、身に巻いたり、物を包んだりすることもできます。

**身に巻く使い方**

暑い日に、水でぬらして背にまくと、すずしく感じます。また、外出をするときに腰に巻くと、あせりをさげたり、両手が空くので仕事がしやすくなります。

**物を包む使い方**

手ぬぐいには、いろいろな物を包むことができます。

このように、手ぬぐいには、いろいろなよきがあります。みなさんもぜひ使ってみてください。

2 山田さんの手ぬぐいでは、伝統工芸品について詳しく説明し、そのよきについて詳しく説明する文章を、次の「ちらし」に書いてください。これをよく読んで、手ぬぐいのよきについて詳しく説明する文章を、次の「ちらし」に書いてください。これをよく読んで、手ぬぐいのよきについて詳しく説明する文章を、次の「ちらし」に書いてください。

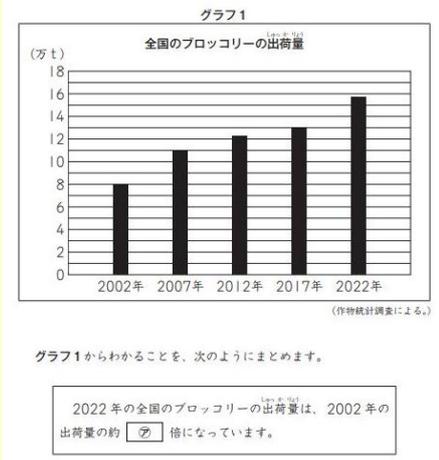
#### ②グラフから必要な情報を見つけることができる。

##### 【小 算数1(1)】

→ 目的に応じてデータを集めて分類整理し、データの特徴や傾向に着目し、問題を解決するために適切なグラフを選択して判断し、その結論について多面的に考察すること。

【正答率】 東松山市 79.9% 全国 78.7%

◎目的に応じて適切なグラフを選択して出荷量の増減を判断し、その理由を言葉や数を用いて記述できる。



#### ③見え方の変化を読み取り、実験器具を操作することができる。

##### 【小 理科3(2)】

→ 観察・実験などに関する技能を身に付けること。

【正答率】 東松山市 50.1% 全国 45.6%

(2) けんが鏡を操作したとき、キとクのように、操作する前と後で見え方が変化しました。キとクはどのような操作をしたのか、下の1から4の中からそれぞれ1つ選んで、その番号を書きましょう。

操作する前

操作した後

操作する前

操作した後

- 対物レンズをちがう倍率のものにした
- プレパラートを動かした
- 明るさを調節した
- 調節ねじを回した

◎顕微鏡を操作し、適切な見え方にするための技能が身につけている。



## 小学生 弱み

# 記述する力や意図を明確にして話す力に 課題が見られる

①二人の考え方からどちらかを選択し、その考え方をもとに、式や言葉を用いた面積の求め方を記述する。

【小 算数 2(4)】

【正答率】東松山市 29.9% 全国 37.0%

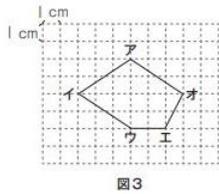


図3

わかみなさんたちは、三角形や四角形の面積の求め方が使えるように、図3の五角形アイウエオを、2つの図形に分けようとしています。



私は、直線イオをひいて2つの図形に分けようと思います。



私は、直線ウオをひいて2つの図形に分けようと思います。

わかみなさんとゆうたさんのどちらの分け方でも、五角形アイウエオの面積を求めることができます。

【正答の条件】

どちらか一人の考え方を選択し、分割してできたそれぞれの図形の求め方を式や言葉で表している。

【問題からみる課題点】

- ・分割してできた図形を判別すること。
- ・分割してできた図形の求め方に必要な長さを読み取ること。
- ・面積の求め方に数値を代入して表すこと。

②話者の発言の意図を読み取り、選択する。

【小 国語 13(1)】

【正答率】東松山市 68.8%  
全国 71.8%



三 小森さんたちは、バスの運転士の同様にインタビュウをすることにしました。次の「インタビュウの様子の一部」をよく読んで、あとの(1)と(2)の問いに答えましょう。

「インタビュウの様子の一部」

小森さん 私たちは、働くことについて考えるために、興味のある仕事について調べています。今日は、同さんの仕事についてうかがいます。どうぞよろしくお願ひします。

同さん はい、どうぞよろしくお願ひします。

小森さん はじめに、バスの運転士として同さんが大切にしていることを教えてください。

同さん バスはたくさんの人を乗せていますから、やはり、安全に目的地までお送りすることを大切にしています。

小森さん 安全に運転することは大事なことでですね。安全に運転するために、例えばどのようなことを心がけているのですか。

同さん 道が混んでいると時刻どおりに運行できないこともあります。あわててしまうと、大きな事故につながる可能性があります。落ちついて運転するようにしています。それに、バスの安全を守っているのは運転士だけではなく、乗客の安全を守っているのです。

小森さん えっ、そうなんですか。運転士のほかにはどんな人がいるのですか。

同さん 出発する前に、自分でもバスの点検をしますが、整備士も定期点検をしています。そのほかにも、私たち運転士の健康状態を確認するなど、安全な運行を管理する人もいます。

小森さん なるほど、たくさんの方が、乗客の安全を支えてくださっているんですね。私たちは、時間を守ることも大切だと思っていました。私たちが思っていた以上に安全を第一に考えてくださっていることが分かりました。

清川さん バスの安全な運行のためには、大変なことだと思いますが、いかがですか。

同さん (インタビュウが続く)

【問題からみる課題点】

- ・話し合いの中で、立場を明確にして意図的に発言することができない。
- ・話し合いを詳しくするための発言例やまとめる発言例など、児童に例示し、活用できるように必要がある。
- ・消えてしまう話し合いのやりとりを、タブレット端末を活用して動画撮影し、可視化する必要がある。

- (1)「インタビュウの様子の一部」の小森さんが「——」部Aのように発言した目的として最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。
- 1 自分が知りたいことをより具体的に知るため。
- 2 質問する理由を相手に正しく伝えるため。
- 3 自分の理解が正しいかどうかを相手に確かめるため。
- 4 相手が伝えたいことの中心を明確にするため。



## 中学生 強み

表現を工夫したり、根拠を説明したり  
することに長けている。

### ①自分の考えが分かりやすく伝わるように、表現を工夫する。

みんなが持ち帰ったとしても、採取した種は残ってしまいます。……あ、  
1年間で採取した種のうち、半分以上は残ってしまうのですよ。そこで、  
考えたのが、今行っている活動を発展させた「つなごうマリープロジェクト」です。

#### 【中国語2(2)】

→ 相手の反応を踏まえながら、自分の考えが分かりやすく伝わるように表現を工夫すること

二 【村田さんのスピーチ】の——線部分「……あ、1年間で採取した種のうち、半分以上は残ってしまうのですよ。」は、村田さんがその場で考えて発した言葉です。村田さんがこのように発言した理由を説明したものととして最も適切なものを、次の1から4までのの中から1つ選びなさい。

- 1 聞き手の反応から、種をもらう参加者が何人くらいいるのか、疑問を感じていると判断したから。
- 2 聞き手の反応から、採取した種が残ってしまう理由を理解することができていないと判断したから。
- 3 聞き手の反応から、種をもらう参加者の目的を理解することができていないと判断したから。
- 4 聞き手の反応から、採取した種がどのくらい残るのか、疑問を感じていると判断したから。

【正答率】  
東松山市 81.8%  
全国 77.9%

◎相手の反応を踏まえながら自分の考えが分かりやすく伝わるように表現を工夫することができる。

### ②連続する三つの3の倍数の和が、9の倍数になることの説明を完成させる。

【正答率】 東松山市 48.4% 全国 45.2%



(3) 結美さんは、連続する2つの3の倍数を、連続する3つの3の倍数に変えた場合、その和がどんな数になるかを調べました。

3, 6, 9 のとき  $3 + 6 + 9 = 18 = 9 \times 2$   
6, 9, 12 のとき  $6 + 9 + 12 = 27 = 9 \times 3$   
9, 12, 15 のとき  $9 + 12 + 15 = 36 = 9 \times 4$

結美さんは、これらの結果から次のことを予想しました。

予想

連続する3つの3の倍数の和は、9の倍数になる。

上の予想がいつでも成り立つことを説明します。下の説明2を完成しなさい。

説明2

$n$  を整数とすると、連続する3つの3の倍数は、  
 $3n$ ,  $3n + 3$ ,  $3n + 6$  と表される。  
それらの和は、

$$3n + (3n + 3) + (3n + 6)$$

#### 【中 数学6(3)】

→ 次のような思考力・表現力・判断力を身に付けること。  
文字を用いた式を具体的な場面で活用すること。

◎目的に応じて式を変形したり、その意味を読み取ったりして、事柄が成り立つ理由を説明することができる。



#### 【成果】

・小学校は例年記述する力が課題となっているが、中学校3年間の学習を通して、数学においては強みとなっている。



## 中学生 弱み

## 特定の解のない、自分の考えを記述 することに課題が見られる。

○「あなたならどのように考えますか」「あなたの考えを書きなさい」のように問われ、自分の考えを、資料と関係づけて記述する。

【中国語2(4)】

【正答率】東松山市 29.0% 全国 31.0%

【ちらし】(更新版2)

**第一中学校 美術展**

毎年、校に行っている第一中学校の美術展のお知らせです。私たちが美術の時間につくった作品を展示します。どれかいいしんの出展です。

今年は、中学生による作品の説明や小学生向けの体験コーナーもあります。

日時 令和7年11月15日(土) 10時～16時

場所 第一中学校 体育館

会場図

体験できる時間(各30分間)

●10時～ ●11時～ ●12時～ ●13時～

中学生と一緒に、好きな色のタイルを貼って自分だけのペン立てをつくることができます。

第一小学校6年生のみなさんへ

題 今年の美術展では、昨年の美術展に登場した小学生の感想をもとに内容を工夫しています。中井さんは、そのことを【ちらし】(更新版2)の□の部分に書き加えることにしました。あなたならどのように書きますか。次の条件1と条件2にしたがって書きなさい。

なお、読み返して文章を直したいときは、線で消したり行間に書き加えたりしてもかまいません。

条件1 今年の美術展の【工夫】のA、Bから1つ選び(どちらを選んでもかまいません)、それと結び付く小学生の【感想の一部】をアからウまでの中から1つ選び、それぞれ貼りつづすこと。

条件2 条件1で選んだ、今年の美術展の【工夫】と小学生の【感想の一部】との関係が分かるように、接続する語句や指示する語句を使って書くこと。

※ 次のページの枠は、下書きに使ってもかまいません。解答は必ず解答用紙に書きなさい。

【工夫】

- A 作品に込めた思いや作品をつくる過程について、中学生が、来場者の求めに応じて説明する。
- B 昨年はおみやげにしていたペン立てを、今年は体験コーナーを設けて、小学生につくってもらおう。中学生は、美術の時間に学んだことを生かし、手助けや助言をする。

【感想の一部】

- ア どうやってあんなすばらしい作品をつくったのかわかりなくなりました。美術でどんなことを学べるのが楽しみです。
- イ いろいろな作品が展示されていて楽しかったです。思いのこもった作品が多いように感じました。
- ウ おみやげにペン立てをもらえてよかったです。手づくりだと聞いてびっくりしました。私もつくってみたいです。

### 【正答の条件】

- ① 【工夫】のいずれか一方と、【感想の一部】のいずれか一方を選んで、選んだ記号を塗り潰している。
- ② 選んだ【工夫】に結び付く【感想の一部】を選んでいる。
- ③ 選んだ【工夫】の内容と【感想の一部】の内容を適切に取り上げて書いている。
- ④ 接続する語句や指示する語句を用いて、選んだ【工夫】と【感想の一部】とを適切に関係付けて書いている。

### 【問題からみる課題点】

- ・関係している「工夫」と「感想の一部」を選ぶこと。
- ・選んだ条件と自分の考えを関係づけて記述すること。



### 【全体から見える成果と課題】

- ・小学校の課題である記述式問題において、中学校の数学では概ね全国平均を上回り、義務教育9年間の成果が見られる。
- しかし、国語の記述式問題「あなたなら～」のように自身の考えを記述する問題では、全国平均を下回っている。国語に限らず様々な教科の授業内で、自分の考えを表現する場を設定する等、授業改善が必要となる。

～令和7年度 全国学力・学習状況調査 【質問紙調査】より～

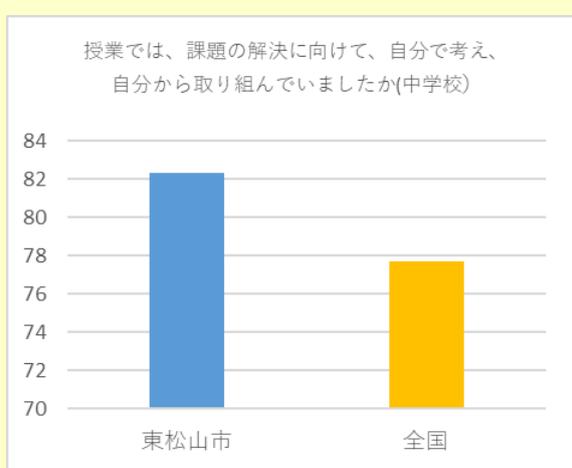
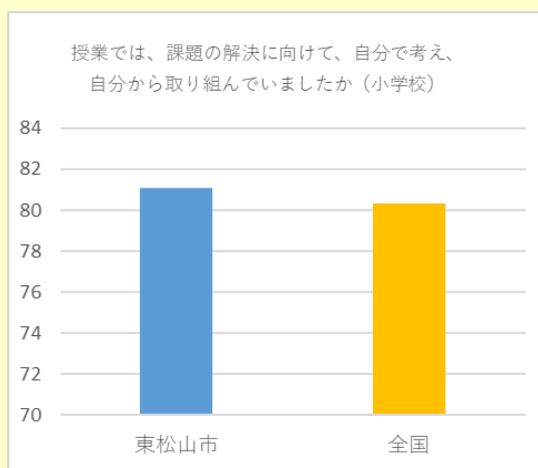
## 東松山市の子供たちの「強み」と「弱み」

**(強み) 学びに向かう姿勢が身に付いている。**



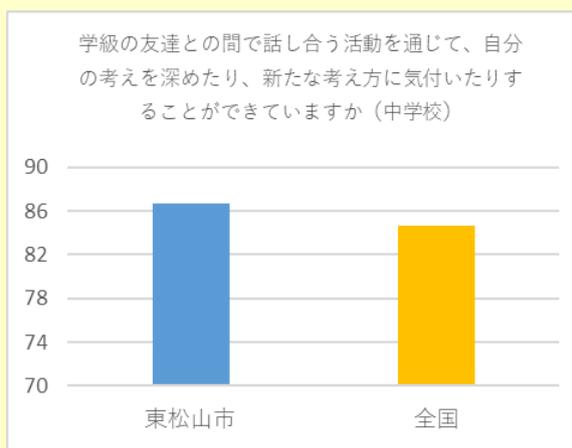
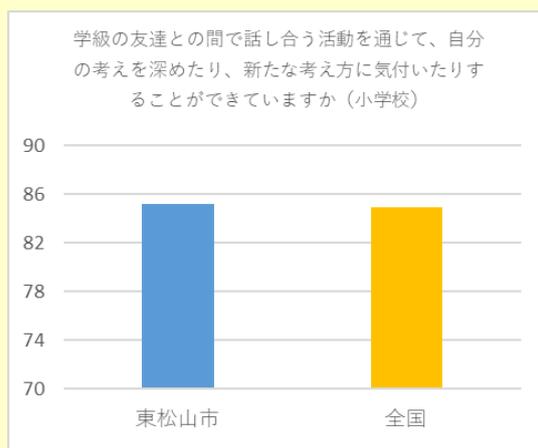
### ①課題解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいる。

→ 自分の考えをもつために、自分から取り組む児童生徒が多い。



### ②他者と協働して、学びを深めている児童生徒が多い。

→ 他者と話し合う活動から、多様な考え方に触れて学びを深めている。



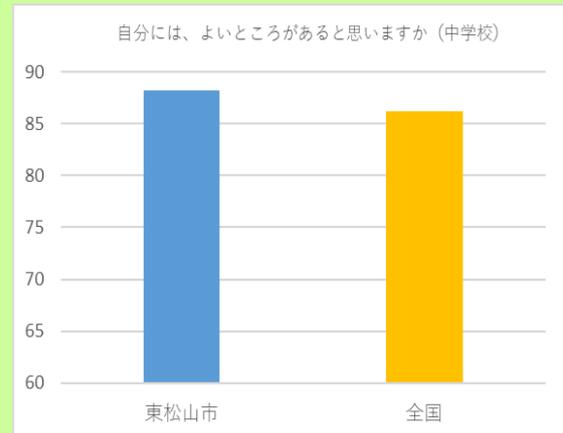
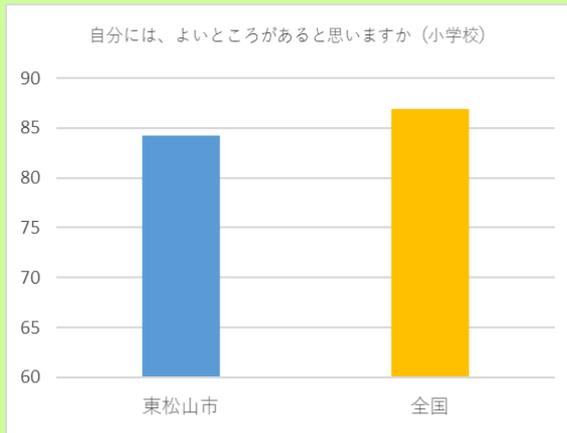
授業の中で、課題に向けて自分から取り組み、他者と協働して学ぶことで、より理解を深めている。小・中学校ともに全国平均を上回っており、学びに向かう姿勢が身に付いている。今後も、自分の考えをもち、他者と協働して学ぶ場を継続的に設定していく必要がある。

## (弱み) 自分のよさも、人との違いもよさとして認める



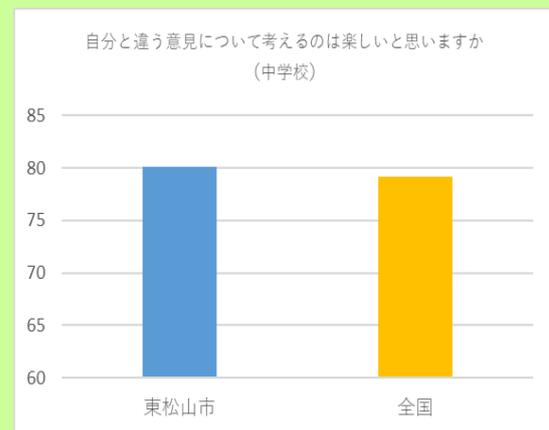
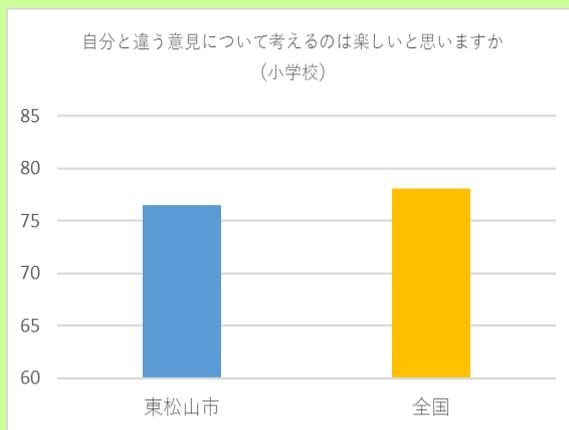
### ① 小学校では「自分にはよいところがある」と思う割合が低い

→全国と市の割合を比較すると、小学校6年生の自己肯定感が低く、中学校3年生では全国の割合を超えている。他者と比較して自己を捉えなおす発達段階にある小学6年生の時期に自己肯定感を高め、中学校に接続することが課題となる。



### ② 「自分と違う意見について考えるのは楽しい」という思える児童生徒が少ない。

→小学校6年生は意識が低く、中学校3年生は全国と同等の値となっている。小学校段階で認め合いや学び合いの意識をさらに高め、違いから新たに学ぶ価値観をはぐくむことが必要となる。



**【今後の課題】 ・学級活動や道徳教育の充実による心の育成**

**・お互いに認め合い、協働的に学ぶ授業の充実**